

特別職の報酬等に係る近隣・類似自治体及び本市の現報酬等の月額一覧

1 市長の給料月額

近隣	類似	自治体名(順不同)	【R8.4.1 現在】		財政力指数 令和6年度決算	a 給料月額(円)		b 給料月額(円)	b-a(円)	b/a(%)
			人口(人)	面積(k㎡)		H18.4.1 現在の額		R8.4.1 現在の額	差額	伸び率
●	—	① 尾張旭市	83,673	21.03	0.82	991,000	▶	997,000	+6,000	+0.6
●	—	② 豊明市	67,696	23.22	0.83	995,000	▶	987,000	▲8,000	▲0.8
●	●	③ 日進市	94,528	34.91	1.01	930,000	▶	1,005,000	+75,000	+8.1
●	●	④ 長久手市	61,590	21.55	1.06	880,000	▶	898,000	+18,000	+2.0
●	●	⑤ 北名古屋市	86,029	18.37	0.83	930,000	▶	977,000	+47,000	+5.1
●	—	⑥ あま市	87,668	27.49	0.67	930,000	▶	935,000	+5,000	+0.5
—	●	⑦ 津島市	58,779	25.09	0.71	932,000	▶	919,000	▲13,000	▲1.4
—	●	⑧ 碧南市	71,914	36.68	1.17	1,003,000	▶	1,003,000	±0	±0
—	●	⑨ 犬山市	70,779	74.90	0.84	970,000	▶	981,000	+11,000	+1.1
—	●	⑩ 知立市	72,764	16.31	0.96	943,000	▶	970,000	+27,000	+2.9
—	●	⑪ 愛西市	59,589	66.70	0.59	930,000	▶	962,000	+32,000	+3.4
—	—	⑫ 清須市	69,068	17.35	0.77	920,000	▶	920,000	±0	±0

分析

■ 令和8年4月1日現在の平均額（金額帯表に色を分けて↑で表記）

	平均額(円)	本市との差額(円)
近隣自治体	966,500	+46,500
類似自治体	964,375	+44,375
近隣・類似自治体	966,727	+46,727

⇒ 本市との格差は4.4～4.6万円台(千円未満切り捨て)

■ 特定の市との比較は以下のとおり。

	給料月額(円)	本市との差額(円)
最高額（日進市）	1,005,000	+85,000
最低額（長久手市）	892,000	▲28,000
隣接市（北名古屋市）	977,000	+57,000

	自治体数
本市よりも給料月額が高い自治体	9自治体/11
本市よりも給料月額が低い自治体	2自治体/11

⇒ 左表の内、本市よりも給料月額が低いのは次の2自治体
▶ 長久手市(▲28,000円)・津島市(▲1,000円)

金額帯(円)	890,000～	900,000～	910,000～	920,000～	930,000～	940,000～	950,000～	960,000～	970,000～	980,000～	990,000～	100,000～
自治体名	長久手市	—	津島市	清須市	あま市	—	—	愛西市	知立市<北名古屋市	犬山市<豊明市	尾張旭市	碧南市<日進市

※ 類似自治体は、全国の市町村を比較・分析するため、人口規模や産業構造に近い自治体同士を総務省がグループ分けした枠組みのこと。ローマ数字は人口規模、アラビア数字は産業構造を示す。清須市は「Ⅱ-3」に分類される。

本資料では、県内の比較サンプル数をより多く確保するため、近似の「Ⅱ-2」に分類される自治体も調査の上、比較対象とする。なお、「Ⅱ-2」の自治体は、上表中の「類似」欄に「●」（下線付き）と記載した。

※ 人口が10万人を超える自治体については、近隣自治体であっても、比較対象から除外した。平成18年4月1日現在で市制施行前の自治体については、市制施行当初の額を記載した。（町時代の額では比較対象としての的確でないため）

※ 人口データは各市のホームページから転記した。ただし、4月1日現在の数値が公表されていない場合、3月31日現在の数値で代替した。

※ 地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値をいう。指数が高いほど、財源に余裕があるといえる。

※ 長久手市は令和8年4月1日現在で、特例条例により減額した額で運用中。上表では、資料の性質に鑑み、減額前の額で記載した。なお、全市の給料月額の伸び率は、小数点第2位以下を四捨五入した。

2 副市長の給料月額

近隣	類似	自治体名(順不同)	【R8.4.1 現在】		財政力指数 令和6年度決算	a 給料月額(円)		b 給料月額(円)	b-a(円)	b/a(%)
			人口(人)	面積(k㎡)		H18.4.1 現在の額		R8.4.1 現在の額	差額	伸び率
●	—	① 尾張旭市	83,673	21.03	0.82	794,000	▶	799,000	+5,000	+0.6
●	—	② 豊明市	67,696	23.22	0.83	812,000	▶	806,000	▲6,000	▲0.7
●	●	③ 日進市	94,528	34.91	1.01	764,000	▶	826,000	+62,000	+8.1
●	●	④ 長久手市	61,590	21.55	1.06	717,000	▶	731,000	+14,000	+2.0
●	●	⑤ 北名古屋市	86,029	18.37	0.83	760,000	▶	800,000	+40,000	+5.3
●	—	⑥ あま市	87,668	27.49	0.67	750,000	▶	753,000	+3,000	+0.4
—	●	⑦ 津島市	58,779	25.09	0.71	782,000	▶	773,000	▲9,000	▲1.2
—	●	⑧ 碧南市	71,914	36.68	1.17	822,000	▶	822,000	±0	±0
—	●	⑨ 犬山市	70,779	74.90	0.84	805,000	▶	813,000	+8,000	+1.0
—	●	⑩ 知立市	72,764	16.31	0.96	782,000	▶	805,000	+23,000	+2.9
—	●	⑪ 愛西市	59,589	66.70	0.59	769,000	▶	797,000	+28,000	+3.6
—	—	⑫ 清須市	69,068	17.35	0.77	750,000	▶	750,000	±0	±0

分析

■ 令和8年4月1日現在の平均額

（金額帯表に色を分けて

↑

で表記）

	平均額(円)	本市との差額(円)
近隣自治体	785,833	+35,833
類似自治体	795,875	+45,875
近隣・類似自治体	793,181	+43,181

⇒ 本市との格差は 3.5～4.5 万円台（千円未満切り捨て）

■ 特定の市との比較は以下のとおり。

	給料月額(円)	本市との差額(円)
最高額（日進市）	826,000	+76,000
最低額（長久手市）	731,000	▲19,000
隣接市（北名古屋市）	800,000	+50,000

	自治体数
本市よりも給料月額が高い自治体	10 自治体/11
本市よりも給料月額が低い自治体	1 自治体/11

⇒ 左表の内、本市よりも給料月額が低いのは次の 1 自治体

▶ 長久手市（▲19,000 円）

金額帯(円)	730,000～	740,000～	750,000～	760,000～	770,000～	780,000～	790,000～	800,000～	810,000～	820,000～
自治体名	長久手市	—	清須市<あま市	—	津島市	—	愛西市<尾張旭市	北名古屋市<知立市<豊明市	犬山市	碧南市<日進市

※ 類似自治体は、全国の市町村を比較・分析するため、人口規模や産業構造が近い自治体同士を総務省がグループ分けした枠組みのこと。ローマ数字は人口規模、アラビア数字は産業構造を示す。清須市は「Ⅱ-3」に分類される。

本資料では、県内の比較サンプル数をより多く確保するため、近似の「Ⅱ-2」に分類される自治体も調査の上、比較対象とする。なお、「Ⅱ-2」の自治体は、上表中の「類似」欄に「●」（下線付き）と記載した。

※ 人口が10万人を超える自治体については、近隣自治体であっても、比較対象から除外した。平成18年4月1日現在で市制施行前の自治体については、市制施行当初の額を記載した。（町時代の額では比較対象としての的確でないため）

※ 人口データは各市のホームページから転記した。ただし、4月1日現在の数値が公表されていない場合、3月31日現在の数値で代替した。

※ 地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値をいう。指数が高いほど、財源に余裕があるといえる。

※ 長久手市は令和8年4月1日現在で、特例条例により減額した額で運用中。上表では、資料の性質に鑑み、減額前の額で記載した。なお、全市の給料月額の伸び率は、小数点第2位以下を四捨五入した。

5 市議会副議長の報酬月額

近隣	類似	自治体名(順不同)	【R8.4.1 現在】		財政力指数 令和6年度決算	a 報酬額(円)		b 報酬額(円)	b-a(円)	b/a(%)
			人口(人)	面積(k㎡)		H18.4.1 現在の額		R8.4.1 現在の額	差額	伸び率
●	—	① 尾張旭市	83,673	21.03	0.82	467,000	▶	470,000	+3,000	+0.6
●	—	② 豊明市	67,696	23.22	0.83	449,000	▶	446,000	▲3,000	▲0.7
●	●	③ 日進市	94,528	34.91	1.01	439,000	▶	470,000	+31,000	+7.1
●	●	④ 長久手市	61,590	21.55	1.06	322,000	▶	431,000	+109,000	+33.9
●	●	⑤ 北名古屋市	86,029	18.37	0.83	430,000	▶	470,000	+4,000	+9.3
●	—	⑥ あま市	87,668	27.49	0.67	450,000	▶	452,000	+2,000	+0.4
—	●	⑦ 津島市	58,779	25.09	0.71	479,000	▶	448,000	▲31,000	▲6.5
—	●	⑧ 碧南市	71,914	36.68	1.17	503,000	▶	503,000	±0	±0
—	●	⑨ 犬山市	70,779	74.90	0.84	490,000	▶	491,000	+1,000	+0.2
—	●	⑩ 知立市	72,764	16.31	0.96	421,000	▶	444,000	+23,000	+5.5
—	●	⑪ 愛西市	59,589	66.70	0.59	450,000	▶	468,000	+18,000	+4.0
—	—	⑫ 清須市	69,068	17.35	0.77	425,000	▶	425,000	±0	±0

分析

■

令和8年4月1日現在の平均額

(金額帯表に色を分けて↑で表記)

	平均額(円)	本市との差額(円)
近隣自治体	456,500	+31,500
類似自治体	465,625	+40,625
近隣・類似自治体	463,000	+38,000

⇒ 本市との格差は3.1～4万円台(千円未満切り捨て)

■

特定の市との比較は以下のとおり。

	報酬額(円)	本市との差額(円)
最高額（碧南市）	503,000	+78,000
最低額（長久手市）	431,000	+6,000
隣接市（北名古屋市）	470,000	+45,000

	自治体数
本市よりも報酬額が高い自治体	11自治体/11
本市よりも報酬額が低い自治体	0自治体/11

⇒ 左表の内、本市よりも報酬額が低いのは次の0自治体

金額帯(円)	420,000～	430,000～	440,000～	450,000～	460,000～	470,000～	480,000～	490,000～	500,000～
自治体名	清須市	長久手市	知立市<豊明市<津島市	あま市	愛西市	尾張旭市=日進市=北名古屋市	—	犬山市	碧南市

※ 類似自治体は、全国の市町村を比較・分析するため、人口規模や産業構造が近い自治体同士を総務省がグループ分けした枠組みのこと。ローマ数字は人口規模、アラビア数字は産業構造を示す。清須市は「Ⅱ-3」に分類される。

本資料では、県内の比較サンプル数をより多く確保するため、近似の「Ⅱ-2」に分類される自治体も調査の上、比較対象とする。なお、「Ⅱ-2」の自治体は、上表中の「類似」欄に「●」（下線付き）と記載した。

※ 人口が10万人を超える自治体については、近隣自治体であっても、比較対象から除外した。平成18年4月1日現在で市制施行前の自治体については、市制施行当初の額を記載した。（町時代の額では比較対象としての的確でないため）

※ 人口データは各市のホームページから転記した。ただし、4月1日現在の数値が公表されていない場合、3月31日現在の数値で代替した。

※ 地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値をいう。指数が高いほど、財源に余裕があるといえる。

※ 長久手市は令和8年4月1日現在で、特例条例により減額した額で運用中。上表では、資料の性質に鑑み、減額前の額で記載した。なお、全市の報酬額の伸び率は、小数点第2位以下を四捨五入した。

6 市議会議員の報酬月額

近隣	類似	自治体名(順不同)	【R8.4.1 現在】		財政力指数 令和6年度決算	a 報酬額(円)		b 報酬額(円)	b-a(円)	b/a(%)
			人口(人)	面積(k㎡)		H18.4.1 現在の額		R8.4.1 現在の額	差額	伸び率
●	—	① 尾張旭市	83,673	21.03	0.82	429,000	▶	432,000	+3,000	+0.7
●	—	② 豊明市	67,696	23.22	0.83	409,000	▶	406,000	▲3,000	▲0.7
●	●	③ 日進市	94,528	34.91	1.01	417,000	▶	436,000	+19,000	+4.6
●	●	④ 長久手市	61,590	21.55	1.06	297,000	▶	369,000	+72,000	+24.2
●	●	⑤ 北名古屋市	86,029	18.37	0.83	410,000	▶	431,000	+21,000	+5.1
●	—	⑥ あま市	87,668	27.49	0.67	405,000	▶	406,000	+1,000	+0.2
—	●	⑦ 津島市	58,779	25.09	0.71	453,000	▶	424,000	▲29,000	▲6.4
—	●	⑧ 碧南市	71,914	36.68	1.17	448,000	▶	448,000	±0	±0
—	●	⑨ 犬山市	70,779	74.90	0.84	475,000	▶	476,000	+1,000	+0.2
—	●	⑩ 知立市	72,764	16.31	0.96	401,000	▶	421,000	+20,000	+5.0
—	●	⑪ 愛西市	59,589	66.70	0.59	400,000	▶	417,000	+17,000	+4.3
—	—	⑫ 清須市	69,068	17.35	0.77	405,000	▶	405,000	±0	±0

分析

■ 令和8年4月1日現在の平均額（金額帯表に色を分けて↑で表記）

	平均額(円)	本市との差額(円)
近隣自治体	413,333	+8,333
類似自治体	427,750	+22,750
近隣・類似自治体	424,181	+19,181

⇒ 本市との格差は0.8～2.2万円台(千円未満切り捨て)

■ 特定の市との比較は以下のとおり。

	報酬額(円)	本市との差額(円)
最高額（犬山）	476,000	+71,000
最低額（長久手市）	369,000	▲36,000
隣接市（北名古屋市）	431,000	+6,000

	自治体数
本市よりも報酬額が高い自治体	8自治体/11
本市よりも報酬額が低い自治体	3自治体/11

⇒ 左表の内、本市よりも報酬額が低いのは次の1自治体
▶ 長久手市（▲36,000円）

金額帯(円)	360,000～	370,000～	380,000～	390,000～	400,000～	410,000～	420,000～	430,000～	440,000～
自治体名	長久手市	—	—	—	清須市<豊明市=あま市	愛西市	知立市<津島市	北名古屋市<尾張旭市<日進市	碧南市<犬山市

※ 類似自治体は、全国の市町村を比較・分析するため、人口規模や産業構造が近い自治体同士を総務省がグループ分けした枠組みのこと。ローマ数字は人口規模、アラビア数字は産業構造を示す。清須市は「Ⅱ-3」に分類される。

本資料では、県内の比較サンプル数をより多く確保するため、近似の「Ⅱ-2」に分類される自治体も調査の上、比較対象とする。なお、「Ⅱ-2」の自治体は、上表中の「類似」欄に「●」（下線付き）と記載した。

※ 人口が10万人を超える自治体については、近隣自治体であっても、比較対象から除外した。平成18年4月1日現在で市制施行前の自治体については、市制施行当初の額を記載した。（町時代の額では比較対象としての的確でないため）

※ 人口データは各市のホームページから転記した。ただし、4月1日現在の数値が公表されていない場合、3月31日現在の数値で代替した。

※ 地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値をいう。指数が高いほど、財源に余裕があるといえる。

※ 長久手市は令和8年4月1日現在で、特例条例により減額した額で運用中。上表では、資料の性質に鑑み、減額前の額で記載した。なお、全市の報酬額の伸び率は、小数点第2位以下を四捨五入した。